

函館から世界を変える

▶ 足元にある課題をみつけ解決する

サイエンス・サポート函館 活動指針 (2015.1.25)

科学をまちに出す

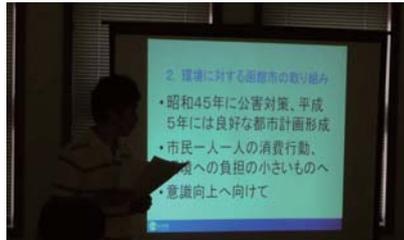
みんなで話をする

函館から世界を変える

2009年



2009年8月 デジタルアーカイブ
はこだて国際科学祭 2009の中で、函館の街の記憶を伝える古写真等のデジタルアーカイブについて、科学夜話と写真展で取り上げた。



2009年8月サイエンストーク
社会と科学のクロスオーバーをテーマに高校生が科学分野の課題研究8題を発表。函館の都市づくりにおける環境負荷など、地域の課題にも言及。



2010年8月 サイエンストーク
サイエンストークで高校の理科系の部活動と専門高校から発表。水産高校による、水産廃棄物の魚油への活用についての発表など地域の課題を多数取り上げた。



2011年8月 養護学校での絵本カーニバル
絵本カーニバルin科学祭に合わせて、入院中の子どもたちに向けて、五稜病院の養護学校でも絵本カーニバルを実施。



2011年8月 科学舞台 | Lets! かいこ・ふくし体験
函館臨海福祉専門学校に学ぶ生徒が、車いすに乗って公園を散歩する体験会を通して、介護、福祉の現場について紹介。



2010年8月 サイエンスシアター | ピンクリボンつながる
乳がん問題を取り上げたHTB「ピンクリボンつながる〜乳がんと生きて〜」上映に際してブチューサーの向久津友紀さんを招き、トークイベントを実施。



2012年8月 企画展 | 人間・海の資源 - 科学技術は誰のもの? -
企画展において、函館で研究開発が進む海藻の有効活用方法など、地域の水産資源と向き合った取り組みについて紹介した。



2012年7月 2050年委員会 in ハコダテ
様々なジャンルで活躍するプロフェッショナルの発言を受けて、参加者全員が2050年の函館のまちを暮らしを築くアイデアを出しあった。



2013年8月 企画展 | みんなの食卓
道南地域の食文化を取り上げ、食と暮らしている土地とのつながりについて紹介。



2013年7月 2050年委員会 in ハコダテ | 未来の食卓
食卓から見た函館の未来をテーマに、参加者同士で「食」をめぐる課題を出しあい、函館の未来に向けたアクションを考え発表した。



2013年3月 養護学校での科学教室
科学イベント等への参加機会が限られている養護学校の児童・生徒に向けて、市民有志のグループ・科学楽しみ隊が科学教室を開催。

2014年



2014年7月 2050年委員会 in ハコダテ | わたしの健康、ハコダテの健康
行政の健康推進担当者、死を看取り続けてきた看護師からの話題提供を受けて、タバコ問題、死との向き合い方、函館での子育てなど参加者の問題意識を元に函館の未来について語った。



2014年8月 企画展 | みんなの健康マルシェ
統計から見える函館地域の健康課題についてパネルで紹介し、問題提起。



2014年8月 タバコフリーキッズ@函館
子どもたちが、自分たちが暮らしやすくなるタバコについての「情報採集」に取り組み、成果を発表。